サポート情報記事

QR コードのデータの種類: URL、テキスト、vCard、Wi-Fi、電子メール、SMS、電話、場所、イベント

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

共通のルール 4

URL 4

テキスト 5

vCard 5

Wi-Fi 6

電子メール 8

SMS 9

電話 9

場所 9

イベント 10

まとめ 11

はじめに

QR コードの中身は、常にテキストです。スマートフォンがそのテキストをどう扱うか (ページを開く、連絡先を保存する、ネットワークに接続するなど) は、テキストの形式によって決まります。QR Code Generator では、こうした形式が 9 つのタブの背後に隠されています。ユーザーが通常のフィールドに入力すると、Web パーツがスマートフォンで解釈できる形式でデータを書き込みます。この記事では、各タブのフィールド、必須のフィールド、読み取り後の動作について説明します。



QR Code Generator のデータ タブ

共通のルール

- コードは、現在選択されているタブから生成されます。他のタブに入力したデータは保持されますが、コードには含まれません。
- 必須フィールドにはアスタリスクが付いています。必須フィールドに入力するまで、*プレビューには 1 つまたは複数の必須フィールドが空になっています。すべての必須フィールドが入力されているか確認して、やり直してください* というメッセージが表示され、**更新**、**コピー**、**ダウンロード**の各ボタンは無効になります。
- エンコードするテキストが多いほど、コードは高密度になり、離れた場所からの読み取りが難しくなります。本当に必要なフィールドだけに入力してください。
- 読み取り後の動作は、スマートフォンが決定します。カメラ アプリによっては、確認メッセージの文言が異なったり、サポートされる種類が少なかったりする場合があります。

URL

フィールド	必須	説明
URL	はい	ページのアドレスです。Web パーツをページに追加した時点では、現在のサイトのアドレスが入力されています。

アドレスはそのままコードに書き込まれます。`https://` を含む完全な形式で入力してください。省略すると、内容がプレーン テキストとして扱われる場合があります。

テキスト

フィールド	必須	説明
テキスト	はい	任意のテキストです。改行も使用できます。

読み取り後、スマートフォンはテキストを表示し、通常はテキストのコピーや Web 検索を提案します。

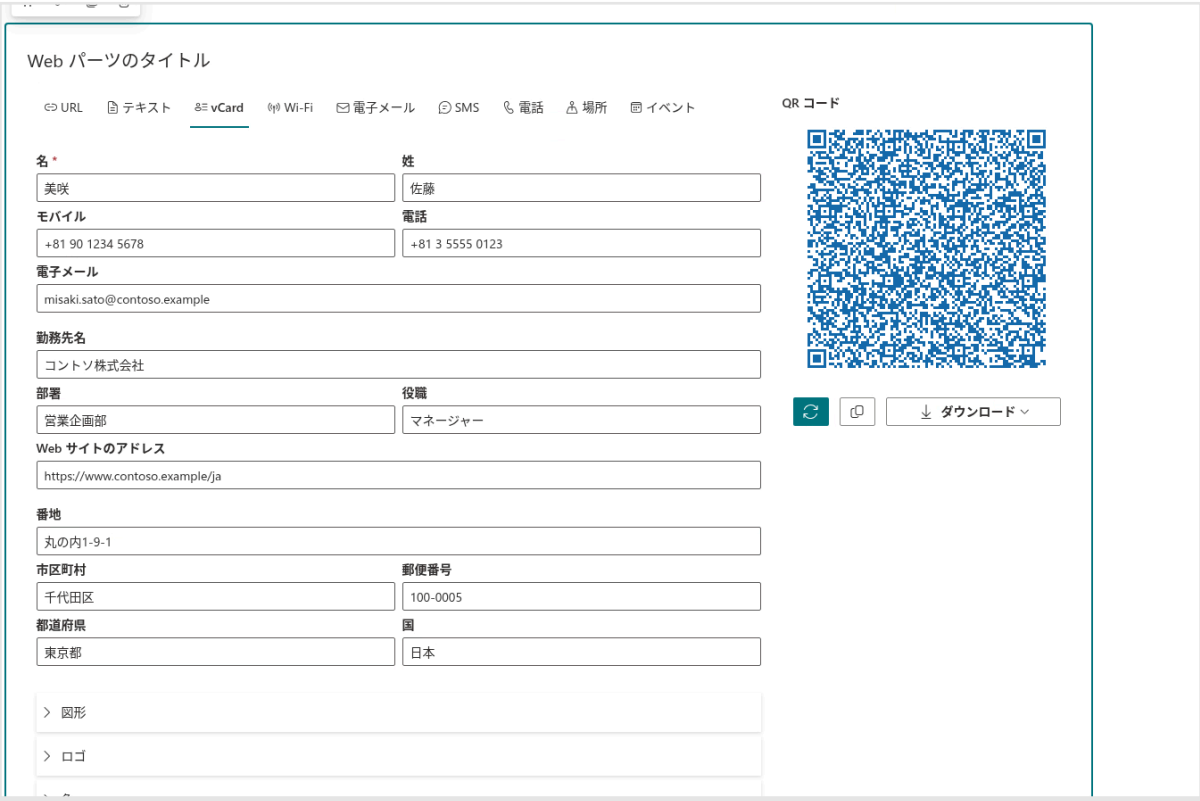
vCard

このタブでは、電子名刺を作成します。読み取り後、スマートフォンは、すべてのフィールドが入力された新しい連絡先の追加を提案します。

フィールド	必須	説明
名	はい	本人の名
姓	いいえ	姓
モバイル	いいえ	携帯電話の番号
電話	いいえ	勤務先の電話番号
電子メール	いいえ	勤務先の電子メール アドレス
勤務先名	いいえ	組織の名前
部署	いいえ	組織内の部署
役職	いいえ	役職
Web サイトのアドレス	いいえ	本人または会社の Web サイト

フィールド	必須	説明
番地、市区町村、郵便番号、都道府県、国	いいえ	勤務先の住所です。これらのフィールドの少なくとも 1 つに入力すると、住所が名刺に追加されます。

各フィールドには、最大 200 文字を入力できます。



従業員の連絡先を入力した vCard タブ

ヒント

すべてのフィールドに入力した名刺は、高密度のコードになります。名札や小さなカードに印刷するコードでは、住所を省略するか、KB10265. QR コードのデザインのカスタマイズ: 図形、色、グラデーション、コーナーの説明に従って密度を下げてください。

Wi-Fi

読み取り後、スマートフォンは、パスワードを入力せずにネットワークに接続することを提案します。

フィールド	必須	説明
ネットワーク	はい	ネットワークの名前 (SSID) です。大文字と小文字の区別を含め、ブロードキャストされているとおりに入力します。
非表示	いいえ	ネットワークが名前をブロードキャストしていない場合は、このチェックボックスをオンにします。
パスワード	はい (暗号化がなしの場合を除く)	ネットワークのパスワード
暗号化	はい	**WPA** (既定値。WPA/WPA2 パーソナル ネットワークで使用します。WPA3 ネットワークとの互換性は実機で確認してください)、**WEP**、またはオープン ネットワーク用のなしです。なしを選択すると、パスワード フィールドは無効になります。

ネットワーク名とパスワードに含まれる特殊文字は自動的にエスケープされるため、コードが壊れることはありません。



ゲスト ネットワークの設定を入力した Wi-Fi タブ

警告

パスワードはフィールドにプレーン　テキストとして表示され、ページを保存すると、ページと一緒に格納されます。ページを開くことができるユーザーは誰でも、パスワードを読み取ることができます。このタブはゲスト　ネットワークに使用し、社内ネットワークのパスワードは公開しないでください。

電子メール

読み取り後、スマートフォンは、新しいメッセージとともにメール　アプリを開きます。

フィールド	必須	説明
電子メール	はい	宛先のアドレス
件名	いいえ	メッセージの件名 (最大 500 文字)
メッセージ	いいえ	メッセージの本文

送信者は、送信前に件名と本文を変更できます。

SMS

読み取り後、スマートフォンは、番号と本文が入力された状態でメッセージ　アプリを開きます。

フィールド	必須	説明
電話番号	はい	宛先の番号
メッセージ	いいえ	メッセージの本文

電話

フィールド	必須	説明
電話番号	はい	発信先の番号

読み取り後、スマートフォンは、その番号への発信を提案します。

ヒント

SMS、**電話**、**vCard** の各タブでは、電話番号を、プラス記号と国番号を付けた国際形式で入力してください (例: `+37167000000`)。この形式の番号は、コードがどこで読み取られても機能します。

場所

読み取り後、スマートフォンは、マップ アプリでその地点を開きます。

フィールド	必須	説明
緯度	はい	10 進数の度で表した緯度です (例: `51.178889`)。負の値は南半球を表します。
経度	はい	10 進数の度で表した経度

フィールド	必須	説明
		です (例: `-1.826111`)。負の値は西半球を表します。

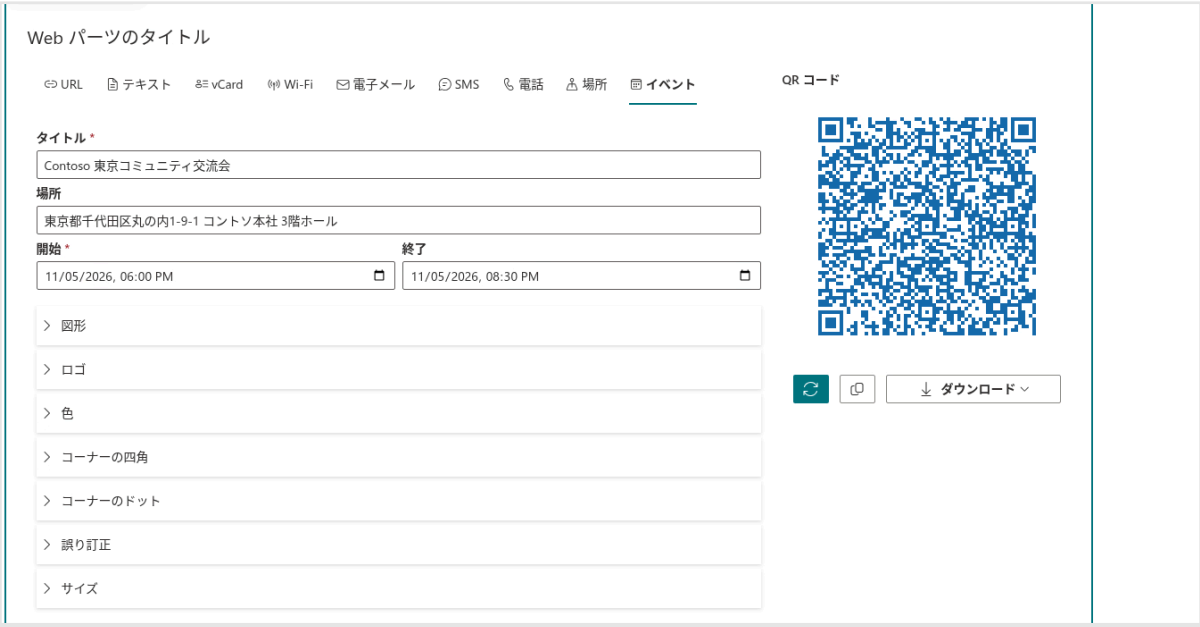
警告

小数点にはピリオドを使用してください。`51,178889` のようにコンマを使用した値では、マップ　アプリで読み取れないコードが生成されます。度・分・秒形式の座標はサポートされていません。先に 10 進数の度に変換してください。

イベント

読み取り後、スマートフォンは、予定表へのイベントの追加を提案します。

フィールド	必須	説明
タイトル	はい	イベントの名前 (最大 200 文字)
場所	いいえ	イベントの開催場所 (最大 200 文字)
開始	はい	イベントが始まる日付と時刻
終了	いいえ	イベントが終わる日付と時刻



予定表のイベントを入力したイベント タブ

メモ

日付と時刻は、タイム　ゾーンなしでコードに書き込まれます。コードを読み取ったユーザーの予定表は、これを現地時刻として扱います。つまり、10:00 と入力したイベントは、スマートフォンがどのタイム ゾーンにあっても 10:00 として追加されます。他のタイム　ゾーンの参加者がいる場合は、**タイトル**または**場所**フィールドにタイム ゾーンを明記してください。

まとめ

QR Code Generator の各タブは、スマートフォン上の 1 種類の動作に対応しています。読み取り後に何が起きるべきかに応じてタブを選択し、必須フィールドに入力して、コードを印刷または公開する前にスマートフォンで結果を確認してください。

ヒント

用意したコードをページに残して、すべての訪問者に表示する方法については、KB10269. 構成済みの QR コードを SharePoint ページで公開するを参照してください。